

三省堂

ワープロ

漢字
辞典

三省堂

ワープロ

漢字
辞典

三省堂編修所一編

三省堂

1993年3月20日—第27刷

編者——三省堂編修所

装幀・本文デザイン——杉浦康平+谷村彰彦

発行者——株式会社 三省堂 代表者 守屋眞明

印刷者——三省堂印刷株式会社

発行所——株式会社 三省堂

〒101 東京都千代田区三崎町2-22-14

電話——〈編集〉[03]3230-9411

〈販売〉[03]3230-9412

振替口座——東京6-54300

ワープロ漢字・512pp.

落丁本・乱丁本はお取替えいたします

ISBN4-385-14089-8



[序文]

最近の日本語ワープロの普及ぶりには、まさに驚異的なものがあります。これはすこし前のことと思い出してみればわかります。ほんの何年か前までは、日本語のタイプライター類といえばカナタイプと和文タイプしかありませんでした。カナタイプでは漢字が打てず、和文タイプでは漢字は打てるものの、漢字を探すのに時間がかかりました。これを操作するのは、ごく一部の人人に限定されました。その結果、欧文タイプのような活字印字ができず、他人の書いた手書き文字を苦労して読んだり、字がへただだからといって文章を書くのをおっくうがつたりすることが多かったわけです。ところがワープロが現れて事情が一変しました。かなでキーインして漢字に変えてしまう。この機構を小型化したこと、普及が促進されたのでしょう。今日では事務の文章やなかまの間のお知らせなどにワープロ使用が特によく普及しています。なかには日記をワープロで書くという人もあるようです。自分の書いた字が活字になるよろこびを万人が享受する時代になったといえます。

漢字は字の数が多いので、これをカナ入力漢字変換という形で機械のなかに入れようとしているのが現在の日本語ワープロです。このやりかたで、多字種文字である漢字の機械への入力をかなりの程度解決しているわけですが、そこに、まだ十分解決しきれていないところがあり、一方あらたに表面化してきた問題もあり、あわせてワープロ漢字入力における諸問題が生じているといえます。かな漢字変換の方式によって問題の現れかたに相違がありますが、よくみると、やはり日本語のなかの漢字使用のもつ問題と直結しています。これを考えてみましょう。

ふだんよく使う漢字熟語の大体は、ワープロのかな漢字変換の辞書にはいっていると思いますが、それは一般人の一般的な使用をターゲットにしたもので、特定の個人が特定の場で使用する場合に、完全にカバーすることはむずかしいのです。特にある特定の場ではよく使用するが、一般的な使用としてはまれだというのがよくあります。特定の分野の専門語とか地名・人名などの固有名詞とかがそれです。その場合、漢字コードをそのまま入力したほうが、直接的で手短だと思うことがあります。この辞典は、そのような場合に、漢字のコードを最短距離で知ることができるように工夫した辞典なのです。

日本語の漢字音は現代では同音のものが多くなっています。漢字音はもともと中国語では1音節でそれほど長くないうえに、日本語化するにあたって単純化し、日本語の歴史のなかでさらに単純化してしまいました。そのために漢字音のバラエティーが貧弱になり、一方漢字は字種が多いというわけで、同音の漢字が多数できてしまつたのです。同音の漢字がたくさんあると、そこから漢字を探し出すのは能率がよくないわけです。日本語の漢字音のもつ問題点がここでも現れています。この場合には、バラエティーに富んだ訓で漢字を探すほうが能率的です。この辞典では、音も訓も同様に扱い、訓で引いた漢字はそこでただちに漢字コードが求められるようになっています。漢字を部首で引いても、総画索引で引いても、直接漢字コードが得られ、そのまま入力ができます。

漢字入力にはエラーが少なくありません。誤った入力は長く気づかれないまま機械処理が続き、最後の出力後、その誤りに気がつくということが多い、しばしばです。ワープロ印字のときでも同じようなことがおこります。かつては字の形の類似が誤りの主要なタイプでしたのが、ワープロが普及した現在では「農学部」と「濃学部」など、音の読みかたと字形の類似の複合した誤りのタイプが多くなっています。入力方式が変わると、エラーのありかたも変わるので、字の意味を考えて、入力エラーを防ぐことが必要です。この辞典では、字のほかの読みかたも添えて、字の使い方が全体としてわかるようにしてあります。利用者のみなさんが、日本語の正しい表記のためにも、この辞典を活用してくださいと希望します。

1986年6月

茨城大学教授

石綿敏雄

本書が完成するにあたって、序文をお寄せいただきしたコンピュータ言語処理の第一人者石綿敏雄先生、「本書の使い方」をご執筆くださいました中央大学法学部文献情報センター運営委員の有澤秀重先生、また、原稿作成に力をつくされたICC国際文化交流センターの二ノ方俊治氏に深く感謝の意を表します。

三省堂編修所

【本書の使い方】

【どんなひとが使う辞典?】

「必要は発明の母」と言いますが、ワープロやパソコンの普及とともに、こんな漢字辞典が生まれました。

この辞典は、ふつうの漢字辞典とは少し違っていて、おもに、

①—日本語ワープロ専用機を使って文章を作るひと

②—パソコンで、日本語ワープロ・ソフトを使って文章を作るひと

③—パソコンで、日本語処理のできるデータベース・ソフトに日本語入力をするひと

④—パソコンで、日本語を使ってプログラムを組んだりするひと

——に使っていただきためのものです。

もし、あなたが「おや、便利なものがある」と思って本書を手に取られたのなら、本書がどんなときに必要で、どれほど便利かは、およその見当がついておられることでしょう。そういうかたは、音訓編にある凡例などにちょっと目を通していただきさえすれば、本書はすぐにお役に立つことになります。ワープロあるいはパソコンのマニュアルといっしょに、とりあえず本棚に並べておいてください。

しかし、これからワープロを使ってみようと思っているかた、パソコンを少し勉強してみようと思っているかたは、この先を読んでみてください。必要な漢字辞典の便利さについて、一応の理解ができるはずです。

【どんなときに使う辞典?】

カナまたはローマ字で言葉を入力すれば、それが画面でぱッと漢字に変わるのが日本語ワー

ープロです。それなのに、なぜ漢字辞典が必要なのか、と思われるかもしれません。

しかし、残念ながら、やはり必要なのです。ワープロによっては、こうした漢字辞典がなくとも、一応作業ができるように工夫されていますが、それでも、あれば便利なのが、この辞典なのです。

しかも仕事の内容によっては、かなり頻繁に使うことになります。どんな場合に本書は役に立つのでしょうか。

それは、自分の思ったとおりの言葉がワープロ辞書に収録されていない場合です。漢字かなまじりで表記される日本語には、多様な表現があります。ですから、どれほど高級な機種でも、またワープロの型録にいくら「収録単語数〇万語」と誇っているとも、やはり「思う単語が辞書にない」ということはけっこうあるのです。

こういう場合には、漢字をひとつずつ入力しなければなりません。そんなとき、ふつうは「單漢字変換」という操作で、漢字の<音>または<訓>を手がかりに目指す文字を探すことになります。

実際には<音>を手がかりにする場合のほうがずっと多いでしょう。というのは、特定の漢字を探さなければならない場合、その漢字の<訓>を正確には知らない、ということがしばしばあるからです。また、<訓>をもたない漢字も少なくありません。さらに、低価格のワープロ・ソフトのなかには、<音>でしか「單漢字変換」を利用できない場合があります。

となれば、結局<音>でその漢字を探すことになるわけですが、困ったことに漢字には同じ<音>をもっているものがけっこう多いのです。

実際にやってみればわかりますが、ディスプ

一画面に現れる同音の何十という多数の漢字のなかから、目指すひとつの漢字を探し出すのは、意外にめんどうで時間のかかる作業です。こんなとき、画面上でなにもかもやってしまう、などと考えず、本書を引いてみるのが一番早道です。そして、コードで入力してしまうわけです。その際、ついでにその漢字の正確な訓も、また、およその意味も知ることができますから、一举両得というわけです。

もう少し具体的に言います

以上は、いわば一般論です。「思う単語が辞書にない」のはどんな場合なのでしょうか。

① 専門用語を含む文章を作成する場合

ワープロの辞書は、さまざまなひとが使います。したがって、だれもが使う一般的な用語をまずできるだけ収めなければなりません。そうすると、それだけで辞書はかなり大きなものになってしまいます。ですから、特殊な言葉や専門用語は含まれていないのがふつうです。

というわけで、医学辞書や法律辞書といった専門家向けの特別のワープロ辞書が、オプションで別売されているワープロもあります。しかし、こうした特別の辞書が必ず用意されているわけではありません。つまり、一般向けのワープロで「胃潰瘍」や「痴瘡」、「犯人蔵匿」とか「誣告罪」といった言葉を入力する必要がある場合、本書が役立つことになるわけです。

② 一人名・地名などの固有名詞を多く入力する場合

ワープロやデータベース・ソフトで名簿や住所録を入力する場合を考えてみてください。「佐藤」「鈴木」といった姓、「一郎」「洋子」といった名、「東京」「北海道」といった地名なら、たいていのワープロで一度で変換できるでしょう。しかし人名で、「広田」「沢田」ではなく「廣田」「澤田」となるとどうでしょうか。地名で「安曇」「茗

荷谷」などとなるとどうでしょうか。

日本人の人名・地名は実に多様です。大部分は辞書がないと思ったほうがいいでしょう。そういう場合に本書を利用するといいのです。

③ JIS第2水準漢字を含む熟語が辞書にない場合

「完璧」の「璧」、「夏目漱石」の「漱」の字などは、JIS規格で「第2水準」に分類されている漢字です(後述)。

「第2水準」には、わりあい重要な漢字もあるのですが、このJIS第2水準の漢字がオプションとなっている機種がまだ少なくありません。

そのような機種では、第2水準漢字を使った言葉は辞書に含まれていないのがふつうです。こうした場合には、第2水準漢字ROM(読み出し専用記憶装置のこと)などをたとえ買い足しても、実際の入力方法はふつうコード入力しかありません。そこで本書の出番となるわけです。

④ ワープロ辞書があまり大きくなき場合

最近のワープロ専用機は、比較的安価なものでも、かなり大きい辞書をROMとしてもっているものが多いようです。また、辞書がフロッピーディスクに収められている場合(ワープロ専用機の一部と、パソコンのワープロ・ソフトの大部分)でも、大容量フロッピーディスクが普及してきたので、かなり大きい辞書となっています。

しかし、8ビット・パソコンなどでは、比較的小さな容量のディスクを利用しているのがふつうであり、当然、辞書の大きさに限界が生じます。このような場合には、辞書は一定の不十分さをもたらざるを得ません。そういう場合、本書が大きな価値をもつでしょう。

さらに、ごく安価な卓上型ワープロには、単漢字変換だけのものもあります。このような機種の場合にも、本書は必需品でしょう。

⑤ 記号などの特殊な文字を入力する場合

÷≤♂℃ §★◎△▽▼※〒↑=%&∞±×

メ？？？ ……こんな記号もワープロにはあります。でも、これをどうやって入力するか？ こうした記号にも、それぞれのコードが JIS で決められていますから、本書の「記号コード一覧」(前見返し)で探してください。

ただし、記号は機種・ソフトによって独自に拡充されていることがあります。その場合は、それぞれのマニュアルを参照してください。

【本書の上手な利用法】

以上の説明で、本書の基本的な使い方はおわかりいただけたと思います。ここでは、補足として、さらに上手に使う秘訣を述べることにしましょう。

①—**訓**を知っている漢字は**訓**で探す

同じ**音**の漢字は、たいていかなりの数に及びます。多い場合には本書で 2、3 ページにもなることがあります。しかし、同じ**訓**の漢字ならば、そう多くはありません。たいていは数個、うまくいけば一個だけです。

たとえば「縞」という字を**音**の「コウ」で探すとなれば、全部で 300 字近くのなかから探すことになります。この場合には付記されている総画数を手がかりに探すことになりますが、ご承知のように、漢字の画数を数えるのはけっこう手間がかかります。当然、それだけ非能率です。ところが「しま」という**訓**をもつ字ならば 7 字程度しかありません。となれば、もちろん**訓**で探すほうが能率的ですね。

本書は**訓**の見出しが非常に充実しています。およその見当でも、うろ覚えでも、とにかくまず**訓**で引いてみるのが秘訣の第一です。

②—**訓**がわからないとき——

音か**部首**か

訓がわからないときには、**音**か、または**部首**で引くことになります。どちらが能率的かは、一概には言えません。

たとえば「メツ」や「ザ」など、**音**のなかには比較的字数が少ないものもあります。こんな場合には**音**で引けばいいわけですが、どんな**音**の字数が少ないかを判断するには、多少の経験が必要でしょう。

音しかわからない(または**訓**がない)が、同じ**音**の字が多そうだ、という場合には、部首別索引の利用をおすすめします。とくに、漢字辞典を使い慣れているひとは、積極的に部首で引いたほうがよいでしょう。というのは、漢字のなかには**音**も**訓**も見当のつけにくい場合があるからです。

とはいっても、糸へんや木へんなどポピュラーな部首の項には、実に多数の漢字が含まれています。そんな場合は、もちろん部首で引くのは避けたほうが無難です。

結局、**訓**がわからないときに**音**で引くか**部首**で引くかの判断は、経験に基づいてケースバイ・ケースとなります。

③—最後の頼みの綱が「総画索引」

音も**訓**もわからない。といって、**部首**がなにかも見当がつけにくい。こうなったときのいわば最後の頼みの綱が**総画索引**です。

目指す字の画数を間違えないように数え、その画数を手がかりに探します。当然、手間のかかる探し方になりますが、ほかに方法がないのですからやむを得ません。

【漢字の入力能率をアップする秘訣】

本書を利用しながらワープロで漢字入力する際の、能率アップのコツのようなものを、ちょっと述べておきましょう(経験者のかたは先刻ご承知のことだと思いますが)。

①—16進コードより区点コードで入力する

漢字のコード入力の方法として、「16進コード」と「区点コード」の両方が使える機種・ソフトの場合には、16進コードより区点コードによ

る入力のほうが能率的です。

どうしてかといいますと、区点コードは0から9までの数字だけからなっていますが、16進コードのほうは、数字に加えてAからFまでのアルファベット6文字も使うからです。数字だけなら、キーボードにある数字キー(「テン・キー」といいます)を使うだけですむわけです。

②できるだけ辞書に登録する

さらに決定的に能率を上げる方法は、コードで漢字を画面に出したら、かたっぱしからユーザー辞書に登録してしまうことです。本書がいかに便利でも、ワープロが変換してくれるなら、それにこしたことはないわけです。登録作業は多少手間ですが、2回目以降の変換からは、文句なしに能率が上がります。

ただし、あなたの使っているワープロが、①—辞書登録可能な語数が十分にあること、②—適時に辞書登録ができること、という条件を満たしていないと、この方法はあまり有効ではありません。

ユーザー辞書がすぐに満杯になってしまうようなら、登録語を慎重に選択しなければなりません。もちろん、よく使いそうな単語を優先して登録することになります。

辞書登録の方法は、機種・ソフトによってさまざまです。文章作成中に随時登録できるようなシステムなら、申し分がありません。単語として変換できなかった言葉は、コードで入力すると同時に、辞書登録しておきます。ここで手間を惜しまないのが、能率アップの秘訣です。

随時登録ができない場合には、あとでまとめて登録することになりますから、コード入力したときに、そのつど、コードを含めて登録すべき単語のメモをとっておくとよいでしょう。

③ユーザー辞書には熟語のかたちで登録する

辞書登録する際には、一字で登録するのでは

なく、実際に文中で使った熟語で登録しておきます。たとえば「壁」は「完璧」で、「漱」は「漱石」で、という具合です。

間違っても一字だけで<音>で登録などしないように。同音の字を増やすだけで、かえって使いづらくなってしまいます。どうしても一字で登録したいならば、ユーザー辞書に十分な余裕のある場合にかぎり、<訓>で登録するようにしたほうがよいでしょう。本書を参考にして、「壁」は「たま」、「漱」は「すすぐ」「うがい」で登録しておくとよいでしょう。

【第1水準漢字と第2水準漢字】

JISでコードが定められている漢字は、全部で6,353字あります。これらは第1水準に属するもの2,965字と、第2水準に属するもの3,388字とに区別されています。

常用漢字を含む、比較的の使用頻度のたかい漢字が第1水準に属し、旧字体(「沢」に対する「澤」)など、それ以外のものが第2水準ということになっています。

あなたの使っているワープロが、第2水準漢字の使えるものであれば、この区別はそれほど重要ではありません。しかし、第2水準漢字が利用できない、またはオプションになっている機種では、必要な字を自分で作字して外字登録をするなど、特別の工夫が必要になります。

なお、第1水準と第2水準では、コード表の並び方に違いがあります。第1水準漢字は、JISが認定した「代表音訓」の読みの50音順で並んでいますが、第2水準の字は、部首別に整理され、その画数順に並んでいます。

ワープロやパソコンのマニュアルは、たいてい、この並びのまま漢字コード表を掲載していることが多いようです。使いづらいこと、このうえなしです。本書の価値は、その点からも明らかでしょう。

(中央大学助教授 有澤秀重)

【音訓編】

〔音訓編を引く前に〕

●収録範囲—日本工業規格(JIS規格)として定められている

第1水準・第2水準の漢字6,353字(「情報交換用漢字符号系

(JIS C 6226-1983))を収録しております。

●見出し—それぞれの漢字の音と訓の読みで、

五十音順に配列しました。知っているどんな

読み方からでも引けるように、

できるだけ多くかかげてあります。

音と外来語はカタカナ、訓はひらがなで示してあります。

●*印の漢字—旧JISコード使用の機種では、

異体字間のコードが逆になる漢字です。

たとえば、籠は新JISで4722 4F36(旧JISで6838 6446)、

籠は新JISで6838 6446(旧JISで4722 4F36)。

ただし、堯・楨・遙・瑤の4字の漢字は旧JISにはありません。

●常用漢字・人名用漢字一画数表示の次に、

常(常用漢字)・人(人名用漢字)の記号で区別してあります。

●音訓欄—音と外来語はカタカナ、

訓はひらがなで示してあります。

JISで定めている第1水準の漢字の「代表音訓」は、

青色で識別できるようにしてあります。

訓の部分の、—以下は送り仮名です。

●異体字—JISの漢字表にある新字体・旧字体等の

異体字は、()につつんで示してあります。

●字体—常用漢字の字体は、「常用漢字表」に、

人名用漢字の字体は、「人名用漢字別表」に従っています。

これ以外の漢字は、通用の字体をかかげてあります。

また、JISでは、常用漢字・人名用漢字外の漢字についても、

常用漢字の新字体の整理の趣旨をとりいれて、

字体を大きく変更しているものがあります。

これについては、JISの字体をかかげ、

異体字の欄に従来の形の漢字を〔 〕につつんで示してあります。

●コード番号—それぞれの漢字に、コード入力のための

区点コード・16進コードが示してあります。

●画数—「総画索引を引く前に」をごらんください。

【目次】

序文 B

本書の使い方 D

音訓編 1

部首別索引 299

総画索引 453

非漢字コード一覧 498

記号コード一覧 前見返し

部首索引 後ろ見返し

画数 | 区点コード | 16進コード | 音訓

(異体字)

あ

▼ア

西 ₆	7508	6B28	ア	
亞 ₇ -常	1601	3021	ア-ぐ	(亞)
亞 ₈	4819	5033	ア-ぐ	(亜)
阿 ₈ -入	1604	3024	ア くま・おもね-る	
娃 ₉	1603	3023	ア・アイ うつく-しい	
啞 ₁₀	1602	3022	ア・アク おし	(啞)
堊 ₁₁	5233	5441	ア・アク しひつち	
姫 ₁₁	5320	5534	ア	
猗 ₁₁	6440	6048	ア・イ ああ	
桎 ₁₂	5983	5B73	ア みつまた	
蛙 ₁₂	1931	333F	ア・ワ かえる・かわづ	
痴 ₁₃	6562	615E	ア やまい	
鴉 ₁₅	8277	726D	ア からす	
鈸 ₁₆	7891	6E7B	ア・エ しころ	
鈸 ₂₀	7928	6F3C	ア びた	

▼ああ

吁 ₆	5062	525E	ク・ウ ああ	
嗟 ₁₃	5145	534D	サ ああ・なげ-く	
鳴 ₁₃	5143	534B	オ・ウ ああ	
噫 ₁₆	5164	5360	アイ・イ ああ・おくび	

▼アイ

乃 ₂ -入	3921	4735	アイ・ダイ・ナイ の・なんじ・すなわ-ち	
阨 ₇	7985	6F75	アイ・アク・ヤク ふさ-がる・せまい	
哀 ₉ -常	1605	3025	アイ あわ-れ・あわ-れむ・かな-しい	
哇 ₉	5087	5277	アイ・エ・ワ	
娃 ₉	1603	3023	ア・アイ うつく-しい	
埃 ₁₀	5228	543C	アイ ちり・ほこり	
挨 ₁₀	1607	3027	アイ	
欸 ₁₁	6123	5D37	アイ・カイ なげ-く	

画数 | 区点コード | 16進コード | 音訓

(異体字)

喝₁₁-常 1969 3365 カツ・アイ
しゃーる愛₁₃-常 1606 3026 アイ
め-でる・お-しむ・いと-しい・
かな-しい隘₁₃ 8007 7027 アイ・ヤク
せま-い鞋₁₅ 8062 705E アイ・カイ
わらじ・くつ噫₁₆ 5164 5360 アイ・イ
ああ・おくび曖₁₇ 5903 5B23 アイ
くら-い曖₁₈ 6657 6259 アイ
かく-れる穢₁₈ 6750 6352 アイ・ワイ・エ
けがれる・けがれけが-らわしい藪₁₉ 7329 693D アイ靄₂₄ 8043 704B アイ
もや靂₂₅ 8047 704F アイ

▼あい

相₉-常 3374 416A ソウ・ショウ
あい始₉ 1608 3028 オウ
あい藍₁₈-入 4585 4D75 ラン
あい

▼あいだ

間₁₂-常 2054 3456 カン・ケン
あいだ・ま・あい

▼あう

会₆-常 1881 3271 カイ・エ
あ-う (會)合₆-常 2571 3967 ゴウ・ガッ・カツ・コウ
あ-う・あ-わす・あ-わせる逢₁₁ 1609 3029 ホウ
あ-い・あ-う翕₁₂ 7037 6645 キュウ
あ-う遇₁₂-常 2288 3678 グウ・グ
あ-う・たまたま・もてな-す會₁₃ 4882 5072 カイ・エ
あ-う (会)遭₁₄-常 3388 4178 ソウ
あ-う遘₁₄ 7809 6E29 コウ
あ-う覩₁₇ 7518 6B32 コウ
あ-う邂₁₇ 7816 6E30 カイ
あ-う饗₂₀ 2234 3642 キョウ
あえ・もてな-す

▼あえ

饗₂₀ 2234 3642 キョウ
あえ・もてな-す

▼あえぐ

喟₁₂ 5135 5343 ゼン・セン
あえ-ぐ・せき

あえて～あがめる

画数	区点コード	16進コード	音訓	(異体字)
----	-------	--------	----	-------

▼ あえて

肯 8-常	2546	394E	コウ あえて・うべなーう・がえん-じる	
敢 12-常	2026	343A	カン あえ-て	

▼ あえる

和 8-常	4734	4F42	ワ・オ・カ あーえる・やわ-らぐ・やわ-らげ る・なご・む・なご-やか	
-------	------	------	---	--

▼ あお

青 8-常	3236	4044	セイ・ショウ あお・あお-い	
蒼 13	3383	4173	ソウ あお・あお-い	
碧 14-人	4243	4A4B	ヘキ・ヒヤク あお・みどり	

▼ あおい

青 8-常	3236	4044	セイ・ショウ あお-い・あお	
葵 12-人	1610	302A	キ・ギ あおい	
蒼 13	3383	4173	ソウ あお-い・あお	

▼ あおぎり

梧 11	2472	3868	ゴ あおぎり	
------	------	------	-----------	--

▼ あおぐ

仰 6-常	2236	3644	ギョウ・コウ・ゴウ あお-ぐ・おお-せ	
-------	------	------	------------------------	--

▼ あおる

呻 8	5078	526E	コウ あお-る	
煽 14	3290	407A	セン あお-る・あお-り・おだ-てる	

▼ あか

丹 4-常	3516	4330	タン あか-に	
朱 6-常	2875	3C6B	シユ あか・あか-い・あけ	
赤 7-常	3254	4056	セキ・シャク あか・あか-い・あか-らも・あか-らめる	

垢 9	2504	3924	コウ・ク あか	
緋 14-人	4076	486C	ヒ あか	
赭 16	7664	6C60	シヤ あか・あか-つち	

▼ あかい

赤 6-常	3254	4056	セキ・シャク あか-い・あか・あか-らも・あか-らめる	
紅 9-常	2540	3948	コウ・ク・グ あか-い・くれない・べに	

画数	区点コード	16進コード	音訓	(異体字)
----	-------	--------	----	-------

赫 14	1950	3352	カク あか-い・か・かや-く	
------	------	------	-------------------	--

▼ あかがね

銅 14-常	3828	463C	ドウ・トウ あかがね・あか	
--------	------	------	------------------	--

▼ あかざれ

轍 14	6616	6230	クン あかざれ・ひび	(輝)
輝 14	6617	6231	クン あかざれ・ひび	(轍)

▼ あかざ

菜 10	4573	4D69	ライ あかざ	[菜]
藜 18	7328	693C	レイ あかざ	

▼ あかし

証 12-常	3058	3E5A	ショウ あかし	(證)
驗 18-常	2419	3833	ケン・ゲン あか-し・しるし・ため-し・(驗)	ためす

證 19	7590	6B7A	ショウ あかし	(証)
驗 23	8168	7164	ケン・ゲン あか-し・しるし・ため-し・(驗)	ためす

▼ あかす

明 8-常	4432	4C40	メイ・ミョウ・ミン あかす・あかり・あか-るい・ あか-るむ・あか-らむ・あき-ら か-あける・あく・あ-くる・あ-き	
-------	------	------	--	--

▼ あかた

県 9-常	2409	3829	ケン あかた	(縣)
縣 16	6949	6551	ケン あかた	(縣)

▼ あかつき

曉 12-常	2239	3647	ギョウ・キヨウ あかつき・さとる	(曉)
曉 16	5892	5A7C	ギョウ・キヨウ あかつき・さとる	(曉)

▼ あがなう

購 17-常	2556	3958	コウ あがな-う	
贖 22	7662	6C5E	ショク あがな-う	

▼ あかね

茜 9-人	1611	302B	セン あかね	
蒐 13	2915	3D2F	シュウ あかね・あつ-める	

▼ あがめる

あからめる～あきれる

画数	区点コード	16進コード	音訓	(異体字)
崇 11-常	3182	3F72	スカ・シュウ・ス あか-める・たつ-る	
▼ あからめる				
赤 7-常	3254	4056	セキ・シャク あか-らめる・あか-らむ・あか- あかい	
板 12	7663	6C5F	タン・ダン あか-らめる	
▼ あがり				
上 3-常	3069	3E65	ジョウ・ショウ あが-り・あが-る・あ-げる・の ぼ-る・うえ・うわ・のぼ-せる・ のぼ-す・かみ	
▼ あがる				
上 3-常	3069	3E65	ジョウ・ショウ あが-る・あが-る・あ-げる・の ぼ-る・うえ・うわ・のぼ-せる・ のぼ-す・かみ	
昂 8-人	2523	3937	コウ・ゴウ あが-る・たか-い・たか-ぶる	
举 10-常	2183	3573	キヨ あが-る・あ-げる・(舉・舉) こそ-る	
揚 12-常	4540	4D48	ヨウ あが-る・あ-げる・あ-げ	
舉 17	5810	5A2A	キヨ あが-る・あ-げる・(舉・舉) こそ-る	
舉 18	5809	5A29	キヨ あが-る・あ-げる・(舉・舉) こそ-る	
騰 20-常	3813	462D	トウ あが-る	
▼ あかるい				
明 8-常	4432	4C40	メイ・ミョウ・ミン あか-るい・あ-かり・あか-るむ・ あか-らむ・あき-らか・あ-け む・あく・あ-ぐる・あか-す・あき	
▼ あき				
明 8-常	4432	4C40	メイ・ミョウ・ミン あき-るい・あ-かり・あ- か-るむ・あか-らむ・あき-らか・ あ-ける・あく・あ-ぐる・あか-す	
空 8-常	2285	3675	クウ・コウ・ク あ-き・あ-く・あ-ける・そら・か ら・む-し-い	
秋 9-常	2909	3D29	シュウ あき・とき	(穂・穂)
飽 13-常	4316	4B30	ホウ あ-き・あ-きる・あ-かす	
穂 16	1612	302C	シユウ あき・とき	(秋・穂)
穂 21	6752	6354	シユウ あき・とき	(秋・穂)
▼ あきたらない				

画数	区点コード	16進コード	音訓	(異体字)
慊 13	5636	5844	ケン・コウ あきたら-ない・うら-む	
歎 14	6130	5D3E	ケン あきたら-ない	
▼ あきなう				
商 11-常	3006	3E26	ショウ あきな-う・あきな-い	
▼ あきらか				
問 7	4940	5148	キョウ・ケイ あき-らか	
明 8-常	4432	4C40	メイ・ミョウ・ミン あき-らか・あ-かり・あ-るい・ あか-るむ・あか-らむ・あ-け む・あく・あ-くる・あか-す・あ-き	
亮 9-人	4628	4E3C	リョウ あき-らか-すけ	
昭 9-常	3028	3E3C	ショウ あき-らか	
炳 9	6359	5F5B	ハイ あき-らか	
炯 9	6355	5F57	ケイ・ギョウ あき-らか	(炯)
晃 10-人	2524	3938	コウ あき-らか	(暁)
暁 10	5872	5A68	コウ あき-らか	(暁)
熾 11	6356	5F58	ケイ・ギョウ あき-らか	(熾)
哲 11	5881	5A71	セツ・セイ あき-らか	
章 11-常	3047	3E4F	ショウ あき-らか-すけ	
彬 11-人	4143	494B	ヒン あき-らか	
晰 12	5882	5A72	セキ・シャク あき-らか	
彰 14-常	3020	3E34	ショウ あき-らか・あや	
暸 16	5902	5B22	リョウ あき-らか	(暸)
燦 17	2724	3B38	サン あき-らか	
暸 17	4638	4E46	リョウ あき-らか	(暸)
顯 18-常	2418	3832	ケン あき-らか・あらわ-れる	(顯)
顯 23	8093	707D	ケン あき-らか・あらわ-れる	(顯)
▼ あきらめる				
蹄 16	3692	447C	ティ・タイ あき-らめる	
▼ あきらる				
飽 13-常	4316	4B30	ホウ あ-きる・あ-き・あ-かす	
厭 14	1762	315E	エン・オン・ヨウ あ-きる・いと-う・いや	
▼ あきれる				
呆 7	4282	4A72	ホウ あき-れる・おろ-か・とば-ける ・ほう-ける	

アク～あさ

画数	区点コード	16進コード	音訓	(異体字)
----	-------	--------	----	-------

憫 11 5617 5831 ポウ・モウ
あき-れる

▼アク

扼 7	5715	592F	アク・ヤク おさ-える	
阨 7	7985	6F75	アク・ヤク・アイ ふさ-がる・せま-い	
哩 10	1602	3022	ア・アク おし	[哩]
壘 11	5233	5441	アク・ア しきつち	
惡 11-常	1613	302D	アク・オ わる-い・わる・にく-む	(惡)
軛 11	7735	6D43	アク・ヤク くびき	
幄 12	5474	566A	アク とばり	
惡 12	5608	5828	アク・オ わる-い・わる・にく-む	(惡)
握 12-常	1614	302E	アク にぎ-る	
渥 12-人	1615	302F	アク あつい	
齧 24	8389	7379	アク	

▼あく

明 8-常	4432	4C40	メイ・ミョウ・ミン あ-く・あ-かり・あか-るい・あ かるむ・あからむ・あき-らか ・あ-ける・あ-くる・あかす・あ-き	
空 8-常	2285	3675	クウ・ケ・コウ あ-く・あ-ける・あ-き・そら・か ら・むな-しい	
開 12-常	1911	332B	カイ あ-く・あ-ける・ひら-き・ひら- く・ひら-ける	

▼あくた

芥 7	1909	3329	カイ・ケ あくた・ごみ・からし	
-----	------	------	--------------------	--

▼あくつ

坯 6	5210	542A	あくつ	
-----	------	------	-----	--

▼あくび

欠 4-常	2371	3767	ケツ・ケン あくび・かーく・かーける	(缺)
-------	------	------	-----------------------	-----

▼あけ

朱 6-常	2875	3C6B	シユ あけ・あか・あかい	
-------	------	------	-----------------	--

▼あげ

揚 12-常	4540	4D48	ヨウ あ-げ・あ-げる・あ-がる	
--------	------	------	---------------------	--

▼あげつらう

論 15-常	4732	4F40	ロン あげつら-う	
--------	------	------	--------------	--

▼あけばの

画数	区点コード	16進コード	音訓	(異体字)
----	-------	--------	----	-------

曙 18 2976 3D6C ショ
あけばの

▼あける

明 8-常	4432	4C40	メイ・ミョウ・ミン あ-ける・あ-かす・あ-かり・あ か-るい・あ-かるむ・あ-かるむ・あ-き-らむ ・あ-ける・あ-くる・あ-かす・あ-き	
-------	------	------	---	--

空 8-常	2285	3675	クウ・ケ・コウ あ-く・あ-ける・あ-く・あ-き・そら・か ら・muな-しい	
開 12-常	1911	332B	カイ あ-く・あ-ける・ひら-き・ひら- く・ひら-ける	

▼あげる

上 3-常	3069	3E65	ジョウ・ショウ あ-げる・あ-がる・あ-がり・う え・かみ・ぼ-る・のぼ-る・のぼ-せる ・のぼ-す	
-------	------	------	---	--

扛 6	5712	592C	コウ あ-げる	
挙 10-常	2183	3573	キヨ あ-げる・あ-がる・(舉・舉) こぞ-る	

揚 12-常	4540	4D48	ヨウ あ-げる・あ-がる・あ-げ	
舉 17	5810	5A2A	キヨ あ-げる・あ-がる・(舉・舉) こぞ-る	
擧 18	5809	5A29	キヨ あ-げる・あ-がる・(舉・舉) こぞ-る	
翹 18	7043	664B	ギヨウ あ-げる	

▼あご

腮 13	7108	6728	サイ あご・えら	
頷 16	8087	7077	ガン・カン あご・うなず-く	
顎 18	1960	335C	ガク あご	
顎 18	8091	707B	サイ あご・えら	

▼あこがれる

憧 15	3820	4634	ドウ・ショウ・トウ あこが-れる・あこが-れ	
------	------	------	---------------------------	--

▼あこめ

粗 9	7450	6A52	ジツ あこめ	
柏 10	7458	6A5A	バツ あこめ	

▼あさ

晁 10	5874	5A6A	チヨウ あさ	
麻 11-常	4367	4B63	マ・バ あさ	

画数	区点コード	16進コード	音訓	(異体字)
----	-------	--------	----	-------

朝 12-常 3611 442B チョウ
あさ・あした

▼あざ

字 6-常 2790 3B7A ジ
あざ・あざな

癌 12 6560 615C ジ
あざ・はくろ

▼あさい

浅 9-常 3285 4075 キン
あさ・い (淺)

淺 11 6241 5E49 キン
あさ・い (浅)

▼あざける

嘲 15 5162 535E チョウ・トウ
あざけ・る

▼あざな

字 6-常 2790 3B7A ジ
あざな・あざ

▼あざなう

糺 7 6893 647D キュウ
あざな・う・ただ・す (糾)

糾 9-常 2174 356A キュウ
あざな・う・ただ・す (糺)

▼あさひ

旭 6-人 1616 3030 キヨク
あさひ

▼あざみ

薊 16 7309 6929 ケイ
あざみ

▼あざむく

結 11 6909 6529 タイ
あざむ・く

欺 12-常 2129 353D ギ・キ
あざむ・く

詰 12 7540 6B48 イ・タイ
あざむ・く

謾 18 7584 6B74 バ・マン
あざむ・く・あなど・る

▼あざやか

鮮 17-常 3315 412F セン
あざやか・すくない

▼あさり

蜊 13 7377 696D リ
あさり

鯥 18 8237 7245 あさり・うぐい

▼あさる

漁 14-常 2189 3579 ギョ・リョウ
あさ・る・すなど・る・い・さ・る

▼あし

足 7-常 3413 422D ソク・ショク
あし・た・す・た・り・る・た・る

芦 7 1618 3032 ロ
あし (蘆)

画数	区点コード	16進コード	音訓	(異体字)
----	-------	--------	----	-------

脚 11-常 2151 3553 キャク・カク・キヤ
あし

葭 12 7251 6853 カ
あし・よし

葦 12 1617 3031 イ
あし

蘆 19 7335 6943 ロ
あし (芦)

▼あじ

味 8-常 4403 4C23 ミ・ビ
あじ・あじ・わう

* 鱇 19 1619 3033 ソウ
あじ (鰯)

* 鱓 22 8245 724D ソウ
あじ (鰯)

▼あしおと

萣 13 7679 6C6F キヨウ
あしおと

▼あした

旦 5-人 3522 4336 タン
あした

晨 11 5879 5A6F シン
あした

朝 12-常 3611 442B チョウ
あした・あさ

▼あじわう

味 8-常 4403 4C23 ミ・ビ
あじ・わう・あじ

▼あずかる

与 3-常 4531 4D3F ヨ
あず・かる・あた・える・く (與)
み・する

預 13-常 4534 4D42 ヨ
あず・かる・あづ・ける・あらかじ・め

與 14 7148 6750 ヨ
あず・かる・あた・える・く (與)
み・する

▼あづける

預 13-常 4534 4D42 ヨ
あづ・ける・あづ・かる・あらかじ・め

▼あざさ

梓 11-人 1620 3034 シ
あざさ

▼あづま

東 8-常 3776 456C トウ
あづま・ひがし

▼あづまや

亭 9-常 3666 4462 テイ・チョウ・チン
あづまや・と・まる

▼あせ

汗 6-常 2032 3440 カン
あせ

▼あぜ